

# TIME TABLE

## 企業の優れた技術・製品と大学の先端研究シーズの発表



■プレゼンテーション…… 10:00~13:00 (会議室3) ■商談会・ブース展示…… 10:00~15:00 (会議室4)

### ▶発表者 [企業]

カテゴリ	企業名	出展代表者	発表テーマ / 概要	ニーズ
IoT	株式会社 IoT.RUN	取締役COO 櫻井洋実	IoTをもっと身近に、もっと手軽に〜製造業のIoT導入を加速させる〜 "学ぶ・試作する・導入する"を1台で実現するIoTエッジデバイス「Tibbo-PI」と、中小製造業が自社開発したIoTソリューションを簡単にシェアできるプラットフォーム「IoT ONEBOX」を提案します。	販路開拓・ 情報収集
マシン・ マテリアル	アスカカンパニー 株式会社	ナレッジパーク 部門責任者 門脇英之	プラスチック成形品(射出成形)の薄肉化における省資源化 プラスチック製品の射出成形を行うメーカーです。環境への配慮を行う「薄肉化」で使用樹脂を低減し、省資源化を実現。IoT, AIも積極的に取り入れ、物作り産業牽引の一助となることを目指します。	販路開拓・ 共同研究
アグリ・ バイオ	アスラボ 株式会社	代表取締役 松野将宏	農業経営管理システムで「儲かる農業」 「aKnow Advanced (エイノウ アドバンスト)」は、GAP管理、生産管理、データ分析等の農場管理、圃場管理の基本機能に出荷管理、販売管理機能をプラス。計画生産を実現し、「儲かる農業」をサポートします。	販路開拓・ 情報収集
エコロジカル 再生エネルギー	株式会社 さんのう	代表取締役 海老澤恒美	地球温暖化・ヒートアイランド現象の低減に貢献する遮熱塗料サンシェル® 太陽光照射により上昇する構造物の表面温度を下げ内部への熱流入量を低減させる遮熱・断熱塗料サンシェルの紹介とデモ機によりその効果を体感していただけます。	販路開拓
産学・ 地域連携	有限会社 デザイン・モジュール	取締役社長 千葉浩三	プロダクトデザインからCG動画PR 製造業者様が自社の優れた技術や大学からの移転技術をもとに商品開発を進める際にプロダクトデザインの面から商品化をサポート。出来た商品の利点をわかりやすくアピールできるCG動画も制作します。	販路開拓・ 情報収集
産学・ 地域連携	東北特殊鋼 株式会社	取締役 研究開発部長 江崎貴司	「振動発電」機能をもつクラッド鋼板 産学共同で開発した新磁歪材料/クラッド鋼は「振動発電」の機能をもちIoT電源として期待されており、その特性はアクチュエータやセンサーにも応用可能。金属材料のため耐衝撃性や加工性、サイズの自由度が高く、各所で応用開発が行われている材料です。	共同研究
メディカル・ ヘルスケア	株式会社 トレック	専務取締役 柴崎健一	送迎計画の自動化 「うるなび」は、ディサービスの「送迎計画を立てる作業」の自動化をご提供することで、業務効率の改善を目指すものです。また、送迎計画の自動作成エンジンを活用し、オンデマンド交通など地域連携に役立てたいです。	販路開拓・ 情報収集

### ▶発表者 [学術機関]

カテゴリ	機関名	出展代表者	発表テーマ / 概要	ニーズ
IoT	東北学院大学	教養学部情報科学科 准教授 高橋秀幸	ドローンを活用した防災・減災への取組と応用サービスの紹介 地震や豪雨などの自然災害を対象として、ドローンを含むロボット、センサ、携帯端末などの通信機能を備えたIoT機器を活用した防災・減災機能に関する研究開発を行っています。	販路開拓・ 共同研究
ロボット・ AI	東北工業大学	AIR研究所 所長 鈴木郁郎	企業様のニーズに合わせた「AI」開発 (AIR研究所) AIR研究所の技術シーズを、プレゼンテーションとブース展示で紹介するとともに、県内外の企業様と潜在ニーズ探索から相談し、企業様のニーズを解決するAIを創造することにより新たな価値の創出を目指します。	販路開拓・ 情報収集
産学・ 地域連携	東北工業大学	マーケティング サポート研究所 所長 佐藤飛鳥	学生参加による地域中小企業の商品開発・販路開拓 (マーケティングサポート研究所) 地域中小企業及び自治体で、危機感はあるがマーケティングに手が回らない方々を対象に、学生がアイデアを出しながら新商品開発を行います。消費者ニーズから新商品開発・販路開拓、産官学連携を行う研究所です。	販路開拓
産学・ 地域連携	宮城大学	食産業学群 発酵化学研究室 教授 金内誠	微生物発酵による農産物および水産物の新たな加工品開発 魚介類や農産物の残渣及び規格外原料の有効資源化を目的に、原料を高温で微生物処理することで、従来よりも短時間でタンパク質を分解し、複合的な発酵により風味に優れた調味液を製造することができました。	販路開拓・ 情報収集
産学・ 地域連携	宮城大学	事業構想学群 日原デザイン研究室 教授 日原広一	自社製品に「デザイン」はいかがですか? 開発中の製品や商品を高付加価値なものにする有効な手立ての一つが「デザイン」です。これまで幅広いデザイン開発を手掛けてきた経験から、発注経験のない企業様にも希望に沿ったデザインをお届けすることが可能です。	共同研究

・プレゼンテーションの発表順は機構HP <<https://www.joho-miyagi.or.jp/matching-day2020>> で公開します。

・発表者との商談希望を事前にHPで受け付けます。

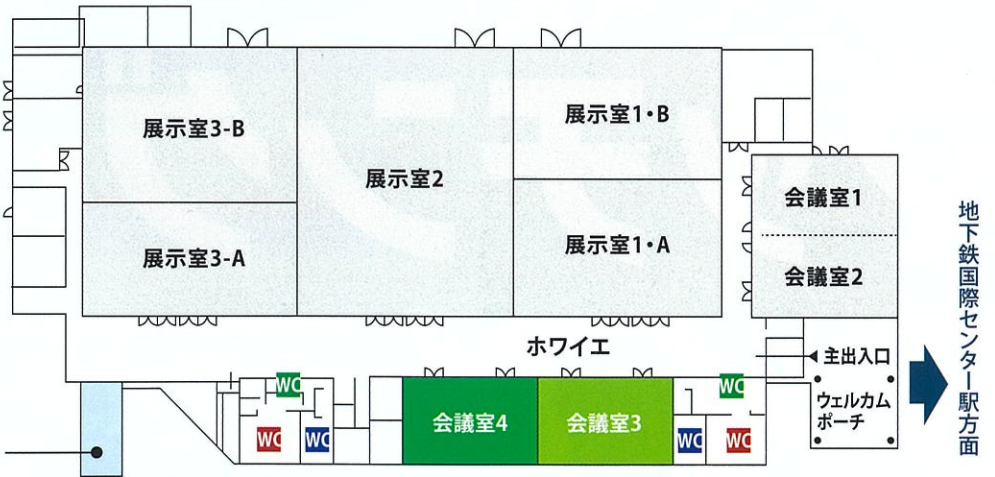
## 展示棟 フロア図

- プレゼンテーション (会議室3)
- 商談会・ブース展示 (会議室4)

### 同日開催

- 第58回産学官交流大会  
15:00~19:15  
(会議棟)
- 東北大学地域連携  
イノベーション展2020  
10:00~15:00  
(展示棟 会議室1・2)

内部渡り廊下  
\*展示棟と会議棟2階が接続



## アクセス

### 仙台国際センター (仙台市青葉区青葉山無番地)

#### 【仙台駅から】

- 地下鉄: 東西線「国際センター駅」徒歩1分
- タクシー: 仙台駅前タクシー乗り場 約7分

#### 【仙台空港から】

- 仙台空港アクセス鉄道  
所要時間: 快速17分 普通25分

お問い合わせ先

みやぎ地域連携マッチング・デイ事務局

(公財)みやぎ産業振興機構 地域連携推進課

TEL.022-225-6638

✉ koudo@joho-miyagi.or.jp

つないでひろがる

